

インターネットバンキング利用者の金融情報を狙った
新たな犯行手口の発生について

1 新たな手口の概要

利用者が、金融機関の正規のインターネットバンキングのページからログインをすると、不正にポップアップ画面が表示され、

「システムのメンテナンスや機能の向上のためにお客様情報の再入力をお願いします。」

などの記載とともに

- ・ 第2暗証
- ・ 質問、合言葉
- ・ インターネット用暗証番号

などの入力フォームが表示されるもの。

2 金融機関（本日午後3時現在）

- (1) 三井住友銀行
- (2) ゆうちょ銀行

3 対策

利用者に対し

- 金融機関が、送金等取引時以外に、ログイン後あらためてID・パスワードや、乱数表などの入力を求めることはないこと
- パソコンがウイルスに感染している可能性が高いことから
ウイルス対策ソフトの導入と、最新のパターンファイルを導入した
ウイルス対策ソフトによるウイルス検知を実施すること
を周知徹底する。

4 その他

本日午後3時現在、不正送金などの被害は把握していない。